コミッショニングツールワーキンググループ

2018/6/05 12:30- 参加者: 山本尚弘, 坂井, 大原, 横澤, 高橋弘毅, 譲原, 田越

記録:田越

進捗状況

タスク

- PythonからFrameデータを呼び出す(C): 大原, 田越, 神田, => 未着手
 - 複数のCHを一度のファイルオープンで出来るほうが良い.
- Frameデータ チャンネル一覧(KAGALI, Python): FrChannelsを書き換え. 譲原 => 未着手
- 時間指定をしてファイルを開くツール:田越
 - 。 田越:主データ装置にインストールした, time_to_framedump.py, time_to_plotasd.pyでの実装方法について解説
 - pythonのargparseはコマンドライン引数の取り扱いに有用.
 - 時刻変換はLIGOtoolsにあるtconvertを使っている。非常に有用。シェルスクリプトなのでどこでも動く。
 - Frameデータの読み込みはIalframeのfrreadを使っている.
- 長期の時系列(Python):佐々井 (欠席)
- 時系列のヒストグラム(Python):佐々井(欠席)
- detrend(トレンド補正)(C):大原
 - 。 大原:Python, Matlabを調査した
 - 。 これらを参考に早急に作成する
 - HHTのような新しい方法も作れるかも知れない。(研究テーマになる)
- window function(C): 大原
 - 。 大原:トレンド補正の後にやる.
- high pass, low pass filter, band pass, band stop filter(C), filtfilt(C): 坂井, 大原
 - 坂井:大原さん、酒井君がつくったものを発展させていく。
- スペクトログラム(C,...): 佐々井(欠席)
- コヒーレンス(2つの信号のクロススペクトラム)(C,Python):議論無し
- 1つのCHと多数のCHとのコヒーレンス(C,Python):議論無し

GUI ツール

- 田越: PythonによるGUIツールを調べている. GWpyも調べる.
- 山本:三代君がGWpyで遊んでいる. GWpyを使ったツールがあれば、神岡で使える.

その他

- 横澤:チャンネル名とその内容の説明のリストを作っている.
- 山本:譲原君とdaily summaryについてやっている.
 - 。 読み出すチャンネルが多いと、読み出しに時間がかかるという問題がある. 解決策は??
 - アルゴリズムの工夫
 - 主データ装置のほうがディスクアクセスは早いはず
- 横澤君をメールの宛先に追加する。

次回

2018年6月18日 13:15 - 14:00 (宇宙線研の定例の重力波会議終了後)